

科目	小児臨床看護	時期	2年次後期	単位数	1単位	実務経験
		担当教員	谷川 和子	時間数	30時間	○（看護師）
目的	小児期におこりやすい疾患が小児と保護者に及ぼす影響を理解し、援助を行うために必要な知識・技術を学ぶ					
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 検査・処置・治療が子どもへ与える影響と看護を理解する。 2. 子どもの看護に必要な基本的な看護技術を習得する。 3. 健康障害があり、さまざまな状況にある子どもの特徴と看護を理解する。 					
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. ピアジェ、小児との関わり方について 2. 入院、外来における子供と家族の看護 3. 慢性期にある子どもと家族の看護 4. 子どもにおける疾病の経過と看護 検査・処置を受ける子供の看護 5. 症状を示す子供の監護 6. 低出生体重児について 高ビリルビン血症について 7. 代謝性疾患をもつ小児の看護 8. 循環器疾患、消化器疾患を持った子どもの看護 9. 血液、造血器疾患と看護 10. ネフローゼ症候群 神経疾患と看護 11. 事故、外傷と看護 12. 子どもの虐待と看護 					
授業形態	講義					
教材	系統看護学講座 専門 小児看護学概論・小児臨床看護総論 医学書院 系統看護学講座 専門 小児臨床看護各論 医学書院 印刷資料					
評価	終講試験					